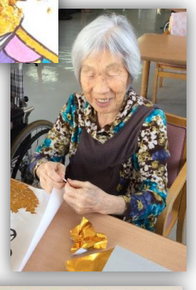
こすもす棟

新型コロナウイルスに負けるな！という事で、５月にご利用者の皆さんと貼り絵で疫病退散の妖怪“アマビエ”を作りました。真剣な面持ちで集中されている方もいれば、手慣れた様子でテキパキと取り組まれる方もいて、それぞれに貼り絵を楽しまれている様子でした。また、４月下旬にも貼り絵で鯉のぼりを作り、５月中は食堂に飾っていました。



さくら棟

新型感染症に負けない!!
元気に毎日体操されています！

❤たくさんの笑顔をお届け❤
不自由で不安な生活様式を
強いられる毎日ですが、皆様
笑顔を見せて下さっています！

NEW　スタッフ

介護福祉士　赤星有香
よろしくおねがいします

ゆり棟

４月より これまでの体操に加えて、**あいうべ体操**を取り入れました。あいうべ体操の効果・・『口の周りの筋肉を鍛えることで、口呼吸を鼻呼吸にし、様々な病気改善に役立ちます』又、日頃から行っている音楽に合わせた体操では、手足をしっかり動かす方、はつらつと歌う方と様々です。ことわざの言い当てでは、得意分野とされる人は、早打ちのように素早く答えられます。何かと自粛がある中ですが、笑顔をたくさん引き出せるようにしたいと思います。

通所リハビリ

新しい仲間が増えました

（交換研修）
看護師
中嶋千恵

介護福祉士
山本昌子

宜しくお願い致します

コロナ対策

巷ではコロナ一色ですね。緊急事態宣言は解除になった地域もありますが、ぼたん園は感染対策の手は緩めません。通所リハビリテーション室は、外部との接触が多い部署です。その為、部署内においても消毒・清掃の徹底を行っています。使用された椅子・ボールや送迎車などありとあらゆる場所・物品を、すべて次亜塩素酸ナトリウムを使用して、1日に複数回消毒を実施しております。これも全て、感染拡大を防止する為です。職員一同、一日も早いコロナの終息を願って、対策を継続して参ります。

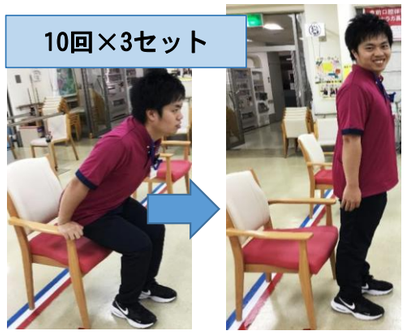
リハビリ室

自粛期間が長く運動不足になっていませんか？

世間はコロナウイルスの話題ばかりで不安に思うこともたくさんあると思います。皆さんは感染症が終息したら、やりたいことはありますか？美味しいものを食べたい、買い物に行きたい、旅行に行きたい、友達に会いたいなどさまざまだと思います。動く機会が減り、筋力や体力だけでなく精神的にも減入っている今だからこそ、身体を動かしすっきりとした気分になりませんか。

椅子からの立ち上がり
普段から何気なく行っている動作ですが、下肢筋力強化を図るのに効率のいい運動です。膝痛がでない範囲で行いましょう。

10回×3セット



各20回ずつ

つま先・かかと上げ
第二の心臓であるふくらはぎの筋肉を鍛えます。むくみ解消やすり足改善につながり転倒防止にも役立ちます。

リハビリ スタッフ紹介

飯干将貴
作業療法士
5月より病院からぼたん園リハビリ室へ異動となりました。通所リハビリを担当させて頂きます。宜しくお願いします。

ぼたん園通信

令和2年6月号

発行：介護老人保健施設
ぼたん園／広報
電話：096-370-1222

お知らせ

ぼたん園を含めたみゆきの里の情報についてはホームページからもご覧頂けます。
是非ご覧下さい。

ホームページ
http://miyukinosato.or.jp

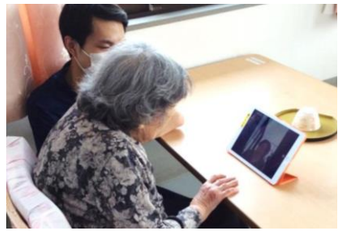
ぼたん園
ホームページQR

みゆきの里
ホームページQR

こちらのQRコードからも検索することができます。

テレビ電話での面会を行いました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、2月より当園もご家族様の面会制限を設けることとなり、先のみえない状況に面会制限が長期化しました。感染防止のためとはいえご利用者様、ご家族様ともに会えない時期が長くなってしまい「元気でいるか心配です・・」といった意見も多く寄せられました。
そこで画面越しでもお互いの元気でいる姿をみて頂きたいとテレビ電話での面会を5月から開始し多数のご利用者様ご家族様にご利用頂きました。



画面越しではありますが、久しぶりに見るご家族の姿にとても喜ばれていました。

新型コロナウイルス感染予防対策へのご協力ありがとうございます。

世界的な大流行をみせている新型コロナウイルス感染症、日本でも3月～4月にかけて東京などの大都市を中心に感染の拡大をみせ、非常事態宣言が出されるなど私たちの生活にも様々な影響がみられています。
高齢者や基礎疾患のある方は特に重症化のリスクが高いとされており、当園でも職員一人ひとりが感染予防を行い、施設に感染症を持ち込まないように対応を日々行っております。ご家族様の皆様にも面会の制限をはじめ入館時の検温、健康チェック等にご協力頂いております。皆様の協力もありご利用者様、職員ともに感染者を出すことなく今日に至っております。
皆様のご理解、ご協力ほんとうにありがとうございます。また、来園時には職員を気遣う温かい言葉をたくさんかけて頂いており、職員の励みになっております。
５月下旬頃よりコロナウイルス感染症の拡大も少しずつ落ち着いてきている状況です。今後、様々な規制が緩和されていくことになると思いますが、終息まで気を緩めることなく感染予防に努めたいと思いますので今後ともご協力お願い致します。

支援相談室

「後期高齢者医療被保険者証」「介護保険負担割合証」「介護保険負担限度額認定証」更新のお知らせ

「後期高齢者医療被保険者証」「介護保険負担割合証」「介護保険負担限度額認定証」が7月末で更新となります。
「後期高齢者医療被保険者証」「介護保険負担割合証」については7月～8月にかけて市町村からご自宅に届きますので、届きましたらぼたん園窓口かフロアのスタッフまで提示をお願いします。
「介護保険負担限度額認定証」は申請・更新に手続きが必要となります。6月から手続き開始となりますので、同封されている案内の確認をお願い致します。
ご不明な点は担当ケアマネージャーか支援相談員までお尋ねください。

コロナウイルス感染症の状況によっては申請日時や方法が変更となる可能性があります。市町村からの情報を確認されてください。

看護室

マスク着用による熱中症に注意しましょう！！

新型コロナウィルスが猛威を振るいだして２か月が経過しました。規制も徐々に緩和されてきますが、相手が目に見えない敵（ウィルス）なだけに感染対策は十分行わなければならず、まだまだマスク着用が必要となります。そこで、これからの時期気を付けなければならないのが**熱中症**です。熱中症は真夏と思われがちですが６月が最も注意しなければならない季節です。それに長時間のマスク着用も熱中症の原因になります。脱水症状のサインとして**「べた」「だる」「ふら」「いた」**があります。

①皮膚が汗で**べたべた**する
②**だる**そうで元気がないように見える
③めまいやたちくらみで**ふらふら**しているように見える
④足がつって**いた**い・頭が**いた**い

症状に注意しながら、水分補給などの熱中症対策も行い、この時期を乗り切りましょう。

栄養管理科

命のスープの提供

栄養管理科では、料理研究家辰巳芳子先生考案の「命を支えるスープ」の提供を行っています。5月は12日昼食に小松菜のポタージュを提供いたしました。

野菜旨味を引き立たせる為、玉ねぎ、じゃがいも、ネギを蒸らし炒めした後、色鮮やかな小松菜と一緒にミキサーにかけポタージュにした手の込んだスープです。

NEW FACE

栄養管理科の新しい仲間を紹介します

調理チーフ　田上隆博

調理師　田代雄飛

宜しくお願いします